

授業番号	学部	職位	講師名	氏名(カナ)	テーマ	出張授業可能日、時間帯	内容・紹介文	必要機器
E-1	経済学部	教授	飯沼 健子	イヌマ タケコ	国際比較にみる経済発展と女性の地位	前期 : 水(午後) 後期 : 月(午後)、水(午後)、金(午前)	女性の地位は、世界の国や社会によって様々に異なります。一般に、欧米など先進工業国の女性の地位は比較的高いと考えられています。それでは経済発展が立ち遅れている発展途上国では、女性の地位も低いのでしょうか。普段余り組み合わせて考えることのない「経済発展」と「女性の地位」の関係を、国際比較により考えます。	PC、プロジェクター、スクリーン
E-2	経済学部	教授	狐崎 知己	コザキ トモミ	アジア太平洋地域の国際関係	前・後期 : 月、木	中国の経済成長とアジア太平洋地域における影響力の拡大の結果、米国との緊張関係が高まっている。これまで超大国の地位が入れ替わる際、大半のケースで大規模な戦争が勃発しており、歴史的にはアテネとスパルタの戦争にもとつき「ツキディデスのジレンマ」として知られる。米中関係の衝突という事態の回避・緩和に役立つ日本の政策を考えてみたい。	プロジェクター、スクリーン
E-3	経済学部	教授	鈴木 奈穂美	スズキ ナオミ	日常生活からみる社会課題と経済活動 —持続可能な開発目標(SDGs)と生活環境—	前・後期 : 金	2020年度、経済学部には生活環境経済学科が新設されます。学科の名称にもある「生活環境」の理解を深めることをねらいとした授業です。国連「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals, SDGs)」などを教材とし、「生活の質」「経済社会の持続可能性」「問題発見・解決力」という3つのキーワードから、現代の社会課題と経済活動について考えていきましょう。	PC、プロジェクター、スクリーン
E-4	経済学部	教授	鈴木 将覚	スズキ マサアキ	ゲームで考える経済学	前・後期 : 水、木	我々は、自分の行動を決めるとき、他の人々の行動を予想した上で戦略的に考えることが少なくない。売り手と買い手の価格交渉、ある企業とそのライバル企業の生産量の決定などがその例である。こうした状況は「戦略的状況」と呼ばれるが、その考察を行うのがゲーム理論である。各プレイヤーが戦略的に行動するとき、いかなる結果がもたらされるか。簡単なゲームを用いて、一緒に考えてみましょう。	なし
E-5	経済学部	教授	長尾 謙吉	ナガオ ケンキチ	グローバル化と都市経済	前・後期 : 月(午後)、木	グローバル化をはじめとして、変貌する世界経済地図について検討するとともに、東京をはじめとする大都市がなぜ重要性を持ち続けているのかを考察する。	プロジェクター、スクリーン
E-6	経済学部	教授	中野 英夫	ナカノ ヒデオ	経済って何だろう。その仕組みを学ぶ	前・後期 : 月、水(午前)、金、土	世の中はお金やモノ・サービスといった経済に関するニュースや話題で溢れています。経済はとても身近なものです。それはどのようなものか良く分からない人も多いと思います。そもそも経済って何だろうか、経済はどのような仕組みで成り立っているか、経済学は商学や経営学と何が違うのかなど、この授業では、経済学部の1年生が最初に学ぶ経済学の基礎的な内容を題材にその経済の仕組みについて説明します。	プロジェクター、スクリーン

授業番号	学部	職位	講師名	氏名(カナ)	テーマ	出張授業可能日、時間帯	内容・紹介文	必要機器
E-7	経済学部	教授	西部 忠	ニシベ マコト	民間通貨の進化：地域通貨と仮想通貨	前・後期：月(午後)、金(午後)、土(午後)	近年、法定通貨以外の新しい民間通貨として地域通貨や仮想通貨が世界中で広がり始めています。そういった新しい貨幣はこれまでの貨幣とどう違うのか、どのような新たな役割を果たすのか、また、いままぜそういった貨幣が生み出され、広がり始めたのかを考えたい。	プロジェクター、スクリーン
E-8	経済学部	教授	望月 宏	モチヅキ ヒロシ	情報化社会の進展	前・後期：月(午後)、金(午後)	インターネットは世界中に張り巡らされており、現代を生きる私たちに、今やなくてはならないものになった。情報社会はインターネットを核として世界中がつながっている社会である。その中に生きる私たちが、その社会の特徴を知ることには、非常に大事である。この授業では、情報化社会の発生から、現代までの進展、今後の展開をその特徴とともに探る。	プロジェクター、スクリーン
E-9	経済学部	教授	矢野 貴之	ヤノ タカシ	米国の貿易赤字と経済のグローバル化	前・後期：木	米国のトランプ大統領は、日本や中国に米国に対する貿易黒字を削減するように強く求めています。米国はなぜ巨額の貿易赤字を計上しているのでしょうか？米国の貿易赤字に日本や中国はどのように関わっているのでしょうか？経済のグローバル化をキーワードに、これらの問題について一緒に考えたいと思います。	プロジェクター、スクリーン
E-10	経済学部	教授	山田 節夫	ヤマダ セツオ	経済学と数学	前・後期：水(午前)	経済学の基礎原理であるミクロ経済学・マクロ経済学では数学を多用します。一般に、現実の複雑な経済現象の本質を説明するために抽象的な経済モデルが構築されますが、そのためには解析学、線形代数、確率論などの数学的知識が不可欠であり、さらに実証的な分析には数理統計学の知識が必要となります。この授業では経済学におけるこうした数学利用について解説します。	なし
E-11	経済学部	准教授	小川 健 ①	オガワ タケン	適切な管理が必要な再生可能資源としての水産物：貿易と管理の重要性	前期：木(時期により可) 後期：木、金	水産資源の世界的な枯渇が心配されている。太平洋クロマグロやニホンウナギを始め、国際的には絶滅が心配されているが国内では食べ続けられている水産物は少なくない。水産資源は適切に管理すれば永く使える再生可能資源であるにも関わらず、その絶滅に手を貸す動きも珍しくなく、多くは経済的な動機に基づく。しかも、水産物の多くは貿易されていて、その管理も国際的な取り組みまで求められる。 そこで水産物の管理には何が必要か、外国で行われている例から日本でできていない理由、国際的に共有された資源における国際的な管理の在り方までを取り上げる。よく誤解されている「養殖すればいい」という答えが何故間違っているのかや、知るだけでは解決できない、政府の在り方が求められる例として、現在水産の世界では注目されているペットボトルとビニール袋などについても取り上げる。	プロジェクター、スクリーン

授業番号	学部	職位	講師名	氏名(カナ)	テーマ	出張授業可能日、時間帯	内容・紹介文	必要機器
E-12	経済学部	准教授	小川 健 ②	オガワ タケシ	プログラミング無しで扱えるPC用数式処理フリーソフトとグラフなどを通じた活用法	前期：木(時期により可) 後期：木、金	スマホの普及と共にPCの必要性への理解が失われ、PC操作と言えばMS Officeという感覚が強い場合には、その作成の機会が来るまでPCの必要性を感じない生徒が増えつつある。しかし、PCでしか扱えない機能の1つに数式処理があり、その活用は中等教育においても数学・科学の勉強に有益となる。その反面、プログラミングが必要なソフトでは多くの学生が使えるとは限らないし、有料ソフトでは使えない場合もある。 そこで、プログラミングが要らないフリーの数式処理ソフトであるMicrosoft Mathematicsを使い、ソフトを活用した理解の重要性を、経済学などを例に取り上げる。自力で計算できない場合もソフトを使うことで乗り切れる可能性を知ると、数学アレルギーへの対策にもなる。	PC、プロジェクター、スクリーン
E-13	経済学部	准教授	小川 健 ③	オガワ タケシ	今こそ改めて見つめる、仮想通貨とブロックチェーンの仕組みと意義	前期：木(時期により可) 後期：木、金	投機ブームの一環と見做された仮想通貨とその技術たるブロックチェーン。その終焉及び事件と共に怪しげなものとして、高校教育で触れることがタブー視されがちな状態になった。その社会的な意義については、技術たるブロックチェーンは基より仮想通貨自体にも実はあるが、それを学ぶ機会はないかもしれない。 そこでこの基礎的な仕組みから社会を変える可能性、詐欺との違いに至るまで、ブームが終わった今だからこそ取り上げる。	プロジェクター、スクリーン
E-14	経済学部	准教授	栢田 大知彦	マスダ タチヒコ	経済と戦争 —経済の歴史における第一次世界大戦—	前期：月(午後)、木(午後) 後期：木(午後)	今から約100年前、世界の多くの国々を巻き込んだ、第一次世界大戦が終結しました。多くの人たちが戦争を避けたいと考えている(た)ことは、今も昔も変わりはありません。それにもかかわらず、なぜ戦争が起きたのでしょうか。この授業では、経済の歴史における第一次世界大戦の位置づけ、その原因と結果を明らかにすることを通じて、世界経済の今後についての展望を考えてみたいと思います。	なし
E-15	経済学部	准教授	谷ヶ城 秀吉	ヤガシロ ヒデヨシ	経済学部でなぜ歴史を学ぶのか	前・後期：木(午後)、金	「パパ、だから歴史が何の役に立つのか説明してよ」。マルク・ブロック『歴史のための弁明』の冒頭にある有名な一文です。高校生のみなさんも同じ気持ちかもしれません。この授業では、日本経済の歴史と現在を確認しながらみなさんと一緒に歴史を学ぶ意味を考えていきます。	PC、プロジェクター、スクリーン
E-16	経済学部	講師	傅 凱儀	フ ホイイー	アフリカの経済	前・後期：木(午後)	アフリカ大陸は経済市場として「最後のフロンティア」とみられ、今世界から大きく注目されている。10年前までの周縁化とは逆に、近年のアフリカは以前より世界と密接に繋がりが、外部の影響をより強く受けているだけでなく影響を及ぼし始めている。アフリカの姿がこれまでより複雑になって、近年の成長が人々の暮らしを持続的に豊かにし、安らかにしていく社会内部の動きを伴っているかどうかが問題となっている。本講義ではアフリカにおける多様性を概観し、その苦難の歴史と経済の周縁化の過程を把握してから、近年の経済成長、そして現在抱えている様々な社会問題について考察していく。	PC、プロジェクター、スクリーン

授業番号	学部	職位	講師名	氏名(カナ)	テーマ	出張授業可能日、時間帯	内容・紹介文	必要機器
J-1	法学部	教授	大槻 文俊	オオツキ フミトシ	独占禁止法と入札談合	前・後期：月(午前)、木(午前)、金(午後)	最初に、国や地方自治体が行う公共工事の入札の仕組みと、入札参加事業者が行う談合について説明する。次に、入札談合が独占禁止法に違反する行為であることを、同法の条文を見ながら解説する。	プロジェクター、スクリーン
J-8	法学部	教授	岡田 憲治	オカダ ケンジ	「正しいことをうたえること」と「政治をすること」	後期：月	「憲法守れ!」「消費税反対!」「アベノミクス応援!」「美しい国日本!」など、自分が「正しい」と思うことを人に伝えることを政治と言います。正しいことを言えば、「それでも地球は回る」と同じように、いつかそれが人々に伝わるはずだと、皆さんは考えるかもしれません。でも正しいだけでは伝わりません。政治が必要です。	PC、プロジェクター、スクリーン
J-2	法学部	教授	小川 浩三	オガワ コウゾウ	誰のために法は作られた	前期：金(午後)、土	「法」という言葉は、中国伝来の言葉です。中国では有名な秦の始皇帝が「法家」の思想に従って支配し、最初の統一国家を作りました。しかし、私たちが現在用いている「法」は明治の初めころに入ってきた考え方を日本語にあてはめたものです。同じ言葉によって、混乱が生じます。ヨーロッパの伝統から、意味を読み起こします。	なし
J-3	法学部	教授	高橋 寿一	タカハシ ジュイチ	所有者不明不動産と法	前・後期：月(午後)	近年、テレビや新聞で「所有者不明土地」に関するニュースや記事を眼にしますが、日本には、所有者不明土地が、410万ha存在すると推定されていて、この面積は九州の面積を超えています。しかし、その問題を放置しておくことは、将来の日本の法制度はもとより、国民生活にとっても大きな不利益をもたらします。授業では、この問題を民法との関係で検討しようと思います。	PC、プロジェクター、スクリーン
J-4	法学部	教授	中川 敏宏	ナカガワ トシヒロ	成年年齢下げの「どうして?」「どうなる?」 —《親離れ・子離れ》としての18歳	後期：水	2022年(令和4年)4月1日、これまで20歳とされてきた成年年齢を18歳に引き下げる改正民法が施行されます。2016年(平成28年)には、改正公職選挙法の施行に伴い、18歳選挙が実現しました。民法上の成年年齢下げもこのような流れの延長に位置づけられますが、はたして「どうして」成年年齢も引き下げないといけないのでしょうか。また、引き下げると「どうなる」のでしょうか。さらに、成年年齢下げは、取引や家族など日常生活に大きな影響を与えますので、それを支える環境整備が重要です。どのような環境整備が図られようとしているのか、消費者契約法の改正の話にも及びたいと思います。	プロジェクター、スクリーン
J-5	法学部	教授	増田 英敏	マサダ ヒデトシ	消費税は悪税か?	前・後期：月	租税の特徴を紹介のうえ、所得税と対比しながら消費税の仕組みを説明します。そして、消費税率の引き上げや軽減税率が私たちの生活に及ぼす影響や問題点を具体的な数字を用いて解説します。消費税の逆進性を累進税率を採用する消費税と対比しながら解説し、税が私たちの生活といかにかかわりを持つものかを解説します。	なし

授業番号	学部	職位	講師名	氏名(カナ)	テーマ	出張授業可能日、時間帯	内容・紹介文	必要機器
J-6	法学部	准教授	加藤 雄三	カトウ ユウゾウ	イギリスが日本に開設した裁判所	前・後期 : 金	あまり知られていないことですが、明治時代、1900年まで、イギリスは自国民が被告になる裁判を管轄する裁判所を横浜に設置していました。なぜ国外に裁判所を設置することができたのか、そして、そこではどのような裁判が行われていたのか、ということについて解説します。	プロジェクター、スクリーン
J-7	法学部	准教授	杉本 肇美	スギモト ハツミ	ミクロの政治・マクロの政治	前期 : 月	みなさんは主権者です、さあ政治に参加しましょう！こんなことを言われても高校生のみなさんの大半は(もしかしたら大人の多くも)戸惑うのではないのでしょうか。一体政治とは何なのでしょう。それを身近な政治、国家規模の政治の観点から考えてみたいと思います。	なし

授業番号	学部	職位	講師名	氏名(カナ)	テーマ	出張授業可能日、時間帯	内容・紹介文	必要機器
M-1	経営学部	教授	青木 章通	アオキ アキミチ	旅行価格の不思議 ー価格戦略から企業の経営を考えるー	前期：木 後期：月	旅行の計画を立ててツアーの価格を見ると、季節ごとに料金が大きく違って驚くことがあります。なぜ、このような価格差が生じているのでしょうか。また、価格を変えることのメリット、デメリットとは何でしょうか。商品を購入する消費者の目線ではなく、企業の経営そして戦略という視点から考えてみませんか。	PC、プロジェクター、スクリーン
M-2	経営学部	教授	蔡 芒錫	チェ インソク	経営学:「組織と人」	前・後期：月(午後)、金(午後)	本授業では、「人のマネジメント」について一緒に考えます。具体的に、次の3点について一緒に考えます。1) やればできるのに、人はなぜやらうとしないのでしょうか。2) 良いリーダーになるためにはどのようにすればいいのでしょうか。3) チームをうまくマネジメントするためにはどのようにすればいいのでしょうか。	プロジェクター、スクリーン
M-3	経営学部	教授	橋田 洋一郎	ハシダ ヨウイチロウ	ブランドについて考えてみよう	前期：土 後期：木、土	生活のなかでブランドという言葉をよく聞きます。たいてい高級ブランドを指して使われていますが、専門的にはより広く深い意味合いでブランドを捉えています。ブランドとは何なのでしょう。そして、ブランドにはどのような役割があるのでしょうか。身近な例を用いながら、ブランドの基礎について考えてみます。	プロジェクター、スクリーン
M-4	経営学部	教授	馬場 杉夫 ①	ハバ スギオ	経営学と経済学の違い	前・後期：月、水	経営学部と経済学部は、同じように考えている生徒さんが少なくありません。しかし、同じように企業を対象にしていながら、見えている世界は全く異なります。そのため、学部の中で展開されている授業の性質も全く異なったものになります。どちらの学部が自分が目指しているものなのか、実例を交えながら解説します。	なし
M-5	経営学部	教授	馬場 杉夫 ②	ハバ スギオ	組織のマネジメントと新たな試みの必要性	前・後期：月、水	今、日本や世界の企業が直面している2つの大きな課題とその解決策を紹介します。将来、仕事に取り組むうえで、自分自身どのような貢献ができるかを、学生時代から想像しておくことはとても重要です。そのためには、今、企業が何に取り組もうとしているかに触れ、自分の進路を判断する一助としてもらえるとうれしいです。	なし
M-6	経営学部	教授	廣石 忠司	ヒロイシ タダシ	理想のハンバーガーショップを作ろう	前・後期：月、金、土	高校生は経営というものに触れる機会がありません。せいぜいアルバイト体験くらいですが、本当の経営とは資金、マーケティング、人材の採用、そして経営戦略の策定などが必要です。この授業では身近なハンバーガーショップを作るときに何を考えねばならないか、議論することを通じて経営(学)の一端にふれてもらうことを目的としています。	PC、プロジェクター、スクリーン

授業番号	学部	職位	講師名	氏名(カナ)	テーマ	出張授業可能日、時間帯	内容・紹介文	必要機器
M-7	経営学部	教授	間嶋 崇	マジマ タカシ	ビジネスデザインって何?:企業経営におけるその意義と鍵	前・後期 : 金	企業をはじめあらゆる組織体で、社会に役立つ事業や製品など「新しい何かを生み出す力」が今後ますます必要になります。ビジネスデザインは、その新しい何かを生み出す活動であり、それを研究する分野でもあります。この講義では、ビジネスデザインとは何か?について実際の例を用いながら、さらに詳しく議論していきます。	プロジェクター、スクリーン
M-9	経営学部	准教授	宇佐美 嘉弘	ウサミ ヨシヒロ	儲ける可能性を増やす科学、損する可能性を減らす科学	後期 : 木(午後)、金、土	将来が不確実な状況で、過去のデータに基づいて、統計的に意志決定するための考え方の例として分散投資の話を行います。授業テーマには「可能性」を付けました。確実に大儲けできる話は存在しないと思います。投資において収益が良ければ、資産価値は高まりますが、収益や価値は不変ではありません。収益や価値が変動することをリスクと言いますが、そのリスクを軽減する方法を解説します。	プロジェクター、スクリーン
M-8	経営学部	准教授	福原 康司	フクハラ ヤスシ	働く現場での動機づけと優れた人財の能力	前・後期 : 水、金	人は必ず何らかの組織に属し、そこで仕事をしなければなりません。一生つきまとうからこそ、仕事や組織の意味を知っておく必要があります。本講義では、組織や仕事を通じて得られる報酬の種類、報酬を得るにふさわしい人財の資質、その資質を身につけるため高校時代にやるべきことなどを、みなさんと考えていきます。	プロジェクター、スクリーン

授業番号	学部	職位	講師名	氏名(カナ)	テーマ	出張授業可能日、時間帯	内容・紹介文	必要機器
C-1	商学部	教授	岩尾 詠一郎	イワオ エイチロウ	あなたの身近にあるロジスティクス	前・後期：木、金、土	ロジスティクスとは、調達・生産・販売・消費を考えながら顧客のニーズに適合させ、原材料の仕入れから半製品や完成品の効率的な流れを計画、実施および管理することである。具体的には、必要な商品や物資を、適切な時間に、適切な場所に、適切な品質と量を、できるだけ少ない費用で供給しようとするのである。 この授業では、あなたの身近にあるロジスティクスを、実例を示しながら説明していきます。	PC、プロジェクター、スクリーン
C-2	商学部	教授	植田 敦紀	ウエダ アツキ	「会計」とは？「会計」で何がわかるの？ ～そして「環境会計」とは？	前・後期：金	1.「そもそも会計って何？」について考え、2.「会計で何がわかるの？」について実例を挙げながら考察し、3.最後に「環境会計って何？」についてお話しします。つまり会計を全く勉強したことのない人にもわかる会計の基本概念を知ったうえで、会計のスペシャリストとして重要なサステナブルな会計にも触れます。	PC、プロジェクター、スクリーン
C-3	商学部	教授	奥瀬 喜之	オクセ ヨシユキ	マーケティングって何だろう —マーケティングの基本と事例の紹介—	前・後期：月、水、金、土	自社商品の名前や特徴を知ってもらうためにテレビやインターネットで広告を流す。市場調査を行って消費者の特徴を把握して商品開発や販売戦略につなげる。これらは全て、企業が行う「マーケティング」と呼ばれる活動です。近年では多くの企業が、意外な方法で商品を開発し、さまざまなタイプのデータを使って店頭での販売促進につなげています。その現場では、近年開発された新しい情報通信技術も用いられています。 この授業では、マーケティングの基本的な考え方を説明した上で、製造業（メーカー）と小売業のそれぞれについて、最近のマーケティングの事例を紹介します。	プロジェクター、スクリーン
C-4	商学部	教授	勝部 伸夫	カツベ ノブオ	経営学って何だ —ドラッカーで学ぶマネジメント—	前期：金 後期：水、金	経営学とは何か。私たちが経営学を学ぶ意味はどこにあるのか。また経営学は本当に役に立つのだろうか。こうした疑問に答えるために、経営学の巨人・P.F.ドラッカーのマネジメント論を取り上げる。「人間の学」と言われる経営学の面白さを解説する。	なし
C-5	商学部	教授	国田 清志	クニタ キヨシ	廻るお寿司と会計の3つの話 ～「会計力」を使って、事業戦略を考えよう～	前・後期：水（午後）、木（午後）、 金（午後）、土	現代のビジネスにおいて「会計力」は大きな武器になります。授業では、会計やマーケティングの基本に触れながら、回転寿司など身近なテーマを題材に、個人・ペア・グループで、事業戦略を考えていきます。そこでは、自分でしっかりと考えることやそれを相手に伝えることを実践していきます。	なし
C-6	商学部	教授	瀬下 博之	セシモ ヒロユキ	食べ放題は本当に得か？ 経済学で考える	前期：月、木、金 後期：月、木	経済学の基本的な考え方を使いながら、「食べ放題」というちょっと変わった商品の売り方について、食べ放題は本当に消費者にとって得になるのか、企業にとっては損にならないのか、経済学の考え方を利用して説明していきます。人間行動を分析するための道具としての経済学の魅力に触れて頂ければと思います。	PC、プロジェクター、スクリーン

授業番号	学部	職位	講師名	氏名(カナ)	テーマ	出張授業可能日、時間帯	内容・紹介文	必要機器
C-7	商学部	教授	高萩 栄一郎	タカハギ エイチロウ	オープンデータを使って 経済を見てみる	前・後期：水(午前)、金	国や国際機関ではさまざまな統計データを公開しています。e-Stat(政府統計の総合窓口)やIMF world economic outlook databasesを使って、物価指数、家計の消費支出金額や各国のGDPのデータを取得し、可視化します。API機能と表計算ソフトウェアを利用し、常に最新のデータを取得したり、品目を変更して比較分析をしたりし、結果の考察を皆さんといっしょに考えましょう。	プロジェクター、スクリーン
C-8	商学部	教授	菱山 淳	ヒシヤマ ジュン	会計学を学び、会社の経営活動を理解し、経営計画を立てる。	前・後期：水(午後)、金(午前)	商学部には多くの専門科目が開講されています。その中でも、会計学は特に重要な科目といわれています。この授業では、会計学とは何か、会計学を学ぶと何ができるようになるのか、という点について商学部会計学科を志望する高校生の皆さんに講義したいと思います。	PC、プロジェクター、スクリーン
C-9	商学部	准教授	内野 里美	ウチノ サトミ	会計学の手始め —学園祭の屋台の会計報告—	前期：金	学園祭で屋台を出店した学生たちが、先輩にどのような会計報告をすればいいのかについて考えます。企業は、財務諸表という報告書を作って会計報告をしています。企業のように屋台の財務諸表を作ったら、どのようなものができるでしょうか。さらに、会計学の知識が卒業後の進路にどのように生かせるかについてお話しします。	なし
C-10	商学部	准教授	櫻井 康弘	サクライ ヤスヒロ	ビジネスの言語としての会計	前・後期：水、金	会計はビジネスの言語と言われ、単にお金を数えるだけではありません。物を買ったり売ったりしていくら儲かったのか、あるいはいくら財産が増えたのかといったビジネスの世界の営みを表すことができる唯一の方法なのです。この授業では、会計の基本的な役割を理解するとともに経営管理に役立つ会計情報についても考えます。	PC、プロジェクター、スクリーン
C-11	商学部	准教授	谷守 正行	タニモリ マサユキ	価格と原価の深い関係の話	前期：水(午前) 後期：月(午前)、木(午前)	皆さんは、価格がどうやって決まるか分かりますか。経済理論では需要と供給によりますが、会計学では、原価が価格に関係します。ただし最近では、原価＋マージンによる価格設定から、スマホのかけ放題のような定額制の価格や、ホテルや航空運賃のように時間とともに変動する価格に変わってきています。どうして時代と共に変わるのでしょうか。一緒に、価格と原価の深い関係を考えましょう。	PC、プロジェクター、スクリーン
C-12	商学部	准教授	中原 孝信	ナカハラ タカノブ	情報化社会での学びとは？	前・後期：水、木(午前)	今は第4次産業革命と言われ、ビッグデータ、IOT、AIなどのキーワードとともに、現実世界とデジタル世界を歩き来しながら、データや人工知能の覇権を巡って各国・企業がしのぎを削る時代になりました。今後我々が生きていくために本当に必要なことはなんですか？その答えを探すヒントはどこにあるのでしょうか？一緒に考えてみましょう。	プロジェクター、スクリーン

授業番号	学部	職位	講師名	氏名(カナ)	テーマ	出張授業可能日、時間帯	内容・紹介文	必要機器
C-13	商学部	准教授	八島 明朗	ヤシマ アキラ	消費者行動論と企業のマーケティング	前期：月(午前)、金、土 後期：月	現代のビジネスでは「消費者が欲しいモノを提供する」という「マーケティング志向(消費者志向)」が重要な基盤となっています。消費者行動論では心理学などの知見を活かして消費者の行動や心理の理解を目指す学問です。本授業では消費者行動論の代表的な理論について、企業のマーケティング事例を交えつつ紹介します。	プロジェクター、スクリーン

授業番号	学部	職位	講師名	氏名(カナ)	テーマ	出張授業可能日、時間帯	内容・紹介文	必要機器
NE-1	ネットワーク情報学部	教授	飯田 周作	イイダ シュウサク	コンピュータゲームの作り方	前期：月、木、金(午後)、土 後期：月、木(午前)、金(午後)、土	コンピュータゲームの開発はとても複雑な仕事です。プログラミングはもとより、3Dモデリングや企画、運用など、様々な分野の専門家が関わっています。本授業ではプログラミングやモデリングなどの制作過程に焦点を当てて、それらが大学の授業とどのような関係を持っているのかについて話をします。気軽に楽しんでいるゲームの裏側に、どのような学問の世界が広がっているのかを知ってもらいたいと思っています。	プロジェクター、スクリーン
NE-2	ネットワーク情報学部	教授	飯塚 佳代	イツカ カヨ	ITでおいしい、カワイイを実現？ —ITに関するお仕事のはなし	前・後期：木	みなさんはITに関わる仕事にはどういう人が向いていると思っているでしょうか。技術も大切ですがそれ以上に、便利が好き、カワイイが好きなど「好き」を追求し、現状を変えていくことを楽しめることが大切だと思います。みなさんの何かを「好き」な気持ちとITを結び付けられるようなお話ができればと思っています。	プロジェクター、スクリーン
NE-3	ネットワーク情報学部	教授	上平 崇仁	カミヒラ タカヒト	目からウロコがおちる、アイデア発想のヒミツ	前期：金(午後)、土 後期：土	あらゆる産業において、これまでに無いアイデアを産み出すこと、つまり発想することが求められています。発想には実は色々なテクニックがあります。それは才能ではなく考え方です。簡単にできるエクササイズを交えながら、その秘密を解き明かしてみましょう。	プロジェクター、スクリーン
NE-4	ネットワーク情報学部	教授	小林 隆	コバヤシ タカシ	企画とは問題解決である	前・後期：月(午後)、金(午後)	新製品開発やイベント企画はどのように行うのでしょうか？ ごく少数の頭の良い人がひらめきを頼りに行う訳ではありません。 普通の人、そう、君でも貴方でも手順を踏めば簡単にできるのです。 本授業では、「企画とは現状を打破するための問題解決である」ということを講義と演習を通してみなさんに理解してもらいます。	PC、プロジェクター、スクリーン
NE-5	ネットワーク情報学部	教授	佐藤 慶一	サトウ ケイイチ	政策情報論	前期：月 後期：金	2019年4月に共立出版より『政策情報論』を刊行した。第1部は、大学での学び、グローバル化、情報化、オープンデータ、エビデンスベースドポリシー、さらにデザイン思考的なアプローチや、関連する教育研究事例を紹介している。第2部前半は、政策科学の基礎と関連話題、後半は、政策リサーチの概要と研究計画書のケーススタディ、実際の研究論文を紹介している。 この『政策情報論』を基に、政策や情報について紹介をする。	プロジェクター、スクリーン
NE-6	ネットワーク情報学部	教授	松永 賢次	マツナガ ケンジ	プログラミングを学ぶことで何ができるようになるか	前期：月、水 後期：水、金	プログラミングを学ぶことで、どのような考え方ができるようになるのか、どのようなアイデアを考え付くようになるのか、将来どのような仕事ができるようになるのかなど、対象学生のプログラミングの経験の有無にあわせて具体的に、話をします。	プロジェクター、スクリーン

授業番号	学部	職位	講師名	氏名(カナ)	テーマ	出張授業可能日、時間帯	内容・紹介文	必要機器
NE-7	ネットワーク情報学部	教授	山下 清美	ヤマシタ キヨミ	SNSを「対話」に生かす -コミュニケーションの心理学-	前期 : 土 後期 : 月(午後)、土	対面で自分の気持ちをうまく相手に伝えられない、ネットのやりとりで些細なことから行き違いが生じて人間関係を壊してしまうなど、うまくコミュニケーションを取れない人が増えています。時々立ち止まって自分のSNSの使い方を振り返り、人との「対話」と自分との「対話」を、共に深めていく方法を考えます。	プロジェクター、スクリーン
NE-8	ネットワーク情報学部	准教授	石井 健太郎	イシイ ケンタロウ	ネットワークでつながる人・もの・ロボット	前期 : 木(午前)、金(午後)、土 後期 : 金、土	インターネットやスマートフォンのように、ネットワーク技術は生活に欠かせないものとなりましたが、家庭にあるスマートフォン・日用品・ロボットがそれぞれつながることによって、まだまだ新たなシステムやサービスを考案することができます。研究から生まれる新しいシステムやサービスを紹介します。	プロジェクター、スクリーン
NE-9	ネットワーク情報学部	准教授	栗芝 正臣	クリシバ マサオミ	情報とデザインの視点から世の中の出来事を見つめ直してみよう。	前期 : 水(午後)	私たちの周りにはたくさんの情報が溢れています。それゆえ、いつも見ていることを「当たり前」として見過ごしがちです。しかし「当たり前」と思っていた物事の中には多くの発見や意図が隠れています。情報とデザインという視点から世の中を見つめ直してみましよう。きっと世の中の見方がちよつと変わるに違いありません。	プロジェクター、スクリーン
NE-12	ネットワーク情報学部	准教授	河野 敏鑑 ①	コウノ トシアキ	ゲームやスポーツを面白くする仕組み～ゲーム理論より	前期 : 月、木(午後)、 6/12以降の水(午後) 後期 : 月、金(午前)	ゲームを設計する際には、ゲームが面白くなくてはいけません。たとえば簡単に必勝法が思いつくゲームは面白くないでしょう。この講義ではゲームの設計に失敗した例を取り上げ、ゲームの設計にあたって戦略的な思考がいかに重要なのか、課題を解きながら考えたいと思います。	PC、プロジェクター、スクリーン
NE-13	ネットワーク情報学部	准教授	河野 敏鑑 ②	コウノ トシアキ	情報と経済、ビッグデータ、データサイエンスへの誘い	前期 : 月、木(午後)、 6/12以降の水(午後) 後期 : 月、金(午前)	ITの技術進歩に伴って、社会ではさまざまなデータが蓄積されるようになっていきました。こうしたデータの管理や処理が重要であることは当然ですが、データを経済や経営の視点から解釈して価値を生み出すことも重要です。この講義では実際のデータに触れ、解釈して価値を生み出すためには何をすればよいのかを一緒に考えたいと思います。	PC、プロジェクター、スクリーン
NE-10	ネットワーク情報学部	准教授	沼 晃介	ヌマ コウスケ	日常生活を豊かにする情報システム	前・後期 : 月(午前)	情報技術の普及と発展により、私たちは日常的に情報システムを活用しています。この授業ではその中でも特に、日常生活での人々の行動に注目してこれからの新しい情報との関わり方を考えます。ソーシャルメディアやスマートフォンの今日的な活用事例のほか、未来のメディア環境のデザインに関わるトピックを紹介します。	プロジェクター、スクリーン

授業番号	学部	職位	講師名	氏名(カナ)	テーマ	出張授業可能日、時間帯	内容・紹介文	必要機器
NE-11	ネットワーク情報学部	講師	杉田 このみ	スギタ コノミ	スマホの写真どうしてる？ —身近なことから考えるこれからの映像文化	後期：月、木(午前)	写真を撮る「カメラ」の原理は、その誕生のときから変わっていません。 それ故「カメラ」の進化は、私たちの映像に対する欲望そのものといえます。それが積み重なっている映像文化があります。「自分はなぜスマホで写真を撮るのか？」との問いを出発点に、映像の歴史を学び、これからの映像文化について考えます。	プロジェクター、スクリーン

※文学部および人間科学部については、担当教員が決まっておりません。文学部(日本文学文化学科、英語英米文学科、哲学科、歴史学科、環境地理学科、ジャーナリズム学科)および人間科学部(心理学科、社会学科)の出張授業を希望される場合は、申込用紙の「ご希望の授業番号・テーマ」で「2. 文学部、人間科学部」のご希望の学科に○印を付し、お申し込みください(大学内で調整の上、担当教員を選出いたしますので、出張授業の可否の回答に2週間程度お時間をいただいております)。